

関西地本第一回集団統一交渉 要求提出 春闘交渉開始！ 基本給一律2万円 65歳定年



2018.3.12
NO.618号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
06-6574-8424
078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます



関西地本統一集団交渉（要求提出）に臨む組合員

2月23日（月）ホテルシ
ーガルてんぼつぎん大阪に
於いて、関西地本第一回集
団統一交渉（要求提出）が
行われました。

はじめに関西地本大野委
員長より、アメリカの政治
情勢や、日本国内の安倍政
権の労働法制改悪について
話され、「労働組合として
高度プロフェッショナル制
度・裁量労働制に対しては
真つ向からたたかっとい
く」また、「安倍政権の憲
法改悪に反対する3000
万人署名への協力をお願い
します」と呼びかけまし
た。

その後、中央港湾団交に
ついて話され、「懸案事項
である最賃制をめくって、
金額を協定化することは独
禁法に違反すると日本港運
協会からは言われていた
が、全港湾の上部組織であ
る全国港湾は公正取引委員
会に問いかけたところ、
『労働組合には関係ない。
労使協定を結ぶことは憲法
でも保障されている』との
回答を頂いたことを主張し
た。しかし、2月7日に行
われた中央港湾団交で協会
側は、『私たちは問題があ
ると思う』との回答であ
り、自分たちで公正取引委
員会に働きに行くこともし
なかった。

次回、3月7日に中央団
交が行われるが、それまで
になんの動きもない場合は

全国セネストに入る可能性
もあり、重大な局面にきて
いる。

我々は産別協定を守り抜
く決意を持ち、近年まれに
見る大闘争となる可能性が
ある。この場には日本港運
協会の関係に加盟している
店社が多くおられるので中
央に向けて突き上げていた
だきたい」と要請しまし
た。

続いて関西地本の藤崎書
記長より全港湾中央本部の
要求である定昇別一律2万
円と65歳定年延長の要求に
ついての説明と関西地本が
要求している11項目の趣旨
説明を行いました。

法改正が成された育児・
介護休業制度と産前・産後
休暇取得に関する要求につ
き、

「見える・聞こえる」 春闘早期宣伝行動

2月23日早朝、関西地本
の第一回集団統一交渉開催
日にあわせて、阪神支部の
「見える・聞こえる春闘・
早期宣伝行動」として、大
阪ブロックは南港ATCと
大阪港。神戸の分会は三
宮、元町、神戸市役所にお



元町駅頭での訴え

いて、春闘宣伝ピラを配布
し訴えを行いました。
3月12日、26日の両日に
も集団交渉にあわせてピラ
配りが行われます。春闘課
題を訴えたピラが一人でも
多くの人の目に触れること
を願います。



三宮でのピラ配布

下記日程で、運動会を開催します。
各分会組合員の方は、奮ってご参加ください。

「第54回 港ぐるみ家族ぐるみ運動会」

日程：4月15日(日)
10時00分開始（雨天中止）
場所：神戸メリケンパーク



新聞記事で興味
のあった事件は
？雑誌の質問に
推理作家の江戸
川乱歩は答えた
という。「実際

上の出来事にかつて興味を
覚えたることなし。そこに
はただ痛ましき現実の苦悩
を見るのみ」「私は救い難
き架空の国の住人である」
と。「蜘蛛(くも)男」な
どの猟奇的犯罪小説を手が
けた「日本ミステリーの
父」にして、現実こそがお
ぞましい世界だったのかも
しれない。大阪の民泊施設
で遺体の一部が：と書くの
も耐えがたい。三田市の2
0代女性を監禁した疑いで
米国籍の男が逮捕された。
男は1カ月ほど前から、
大阪などに滞在していたら
しい。民泊をしながら、複
数の女性と会っていたとさ
れる。端正な顔立ち、そう
伝えられる仮面の内に、別
の本性が隠されていたの
か。分らないことは多い
作り話ならたとえおそま
しくとも救いはあるが、実
際の事件には感情の逃げ場
もない。乱歩は床の間に谷
崎潤一郎直筆の歌を掛けて
いたという。うばたまの
夜のまほろし夢ならば昏見
し影を何といふらむ 怖
い夢であつてほしい。そう
願つては打ち砕かれる、こ
のむごい現実世界を何と言
えばいいのだろう。

18春闘決起集会 春闘勝利と 諸問題解決に向けて団結

2月24日、神戸市勤労会館において18春闘学習決起集会が開催され、来賓含む103名が参加しました。

開会にあたり、書記次長から、安倍政権の国民をだまし企業を優遇する労働法制改悪を批判し、港湾産別闘争を進める重要性を説かれました。



解説する中田進講師

主催者挨拶では、畠山委員長がデータに不備が見つかった裁量労働制を取り上げ、「都合の悪い事はすべて労働者の働き方の問題に転嫁され、濫用(らんよう)の結果多くの人が長時間労働を強いられる危険性がある」という制度を美し、施される訳にはいかない」と述べられました。

来賓として出席された関西地方本部の大野委員長からは、独占禁止法を盾に産別最低賃金要求をはねつける日本港運協会の批判し、「産別協定をつぶそう」という流れは数十年ぶり。ここからは運動は立ち行かなくなる。みなさん一丸となって頑張りましょう」と呼びかけました。

同じく来賓として出席された兵庫労連の成山議長からは、「安倍政権が9条に自衛隊を記載する事を狙っているのは、自衛隊を米軍の二軍として派兵する目的の為に断じて戦争ができる国作りをさせてはならない」と話されました。

次に、D・D・9条改憲について、「悪化する北朝鮮情勢がある中、巻き起こった9条改憲とは一体何であるのかについて、コミカルなやり取りを交えつつ分かりやすく説明する内容でした。5月3日の憲法記念日まで3000万人署名を集めよう」ということでD・Dは締めくくられ、鑑賞終了後に書記次長より改めて署名の呼びかけがありました。続いて関西勤労者教育

協会の中田進講師より、「安倍9条改悪、並びに働き方改革を斬る」をテーマに記念講演が行われました。2017年10月の衆議院総選挙で自民・公明・希望・維新と9条改憲を主張する勢力が3分の2以上の議席を占めることになり、日本が戦争する国へと向かっていることが明白になってきている現状を説明されました。

また自民党の「日本国憲法改正草案」(2012年4月27日)を元に、恣意(しい)的に運用された結果、我々の集会・結社・言論・表現の自由が毀損(きそん)される危険性のある憲法第21条「表現の自由」の改案について、あるいは憲法第9章に、ヒトラーが独裁政治を行う原因ともなったドイツのワイマール憲法第48条と同様の内容である緊急事態条項について、実現した場合にどのようなことが起こるか、その恐ろしさを説かれました。

その他、安倍働き方改革にもふれ、労基法改正で上限を過労死ラインの80時間を越えて100時間未満まで可能とすることや、何時間働いても自己責任になり、残業代はみなし時間分しか払われなくなる裁量労働制を厳しく批判されました。また高度プロフェッショナル制度については、現状では年収1075万円以上という条件があるとはいえ、条件が緩和されれば多くの人々の残業時間制限がなくなり、残業代もゼロにならなくなるという説明されました。労働組合として委縮せずに、18春闘を通じて前述の諸問題とたたかつことを呼びかけ講演を締めくくりました。



春闘勝利に向け団結してガンバロー

講演後は、名古屋支部・西脇書記長より阪神支部全体で取り組んでいる日検闘争についての報告があり、河野書記長からは18春闘を闘う上での、報告と行動提起がされました。最後に阪神支部が春闘勝利に向けて団結してたたかうことを全体で確認し、団結ガンバローで散会しました。

執行委員 松尾 大樹

第51期中央労働講座 組織強化の重要性を学ぶ 「知は力、数は力」



グループ討論の様子

2日目は交通労働協会の松谷事務局長から「国内物流産業の将来展望と課題」をテーマに、交通運輸産業を取り巻く情勢や、課題について学びました。

2月24日、26日「第51期全港湾中央労働講座」が豊橋シーパレスにて開催されました。全国から35名の受講者と中央本部より松本委員長・真島書記長・諸見書記次長・片柳書記局長、交運労協より松谷事務局長、講師としてITF東京事務所の田口さんを招き、総勢41名が集まりました。

1日目はITFの田口講師から「ITF世界大会のテーマと国際運輸の現状と課題」について講義を受けITF(国際運輸労連)とは?から説明があり、ITFの役割などを学びました。



全港湾第51期中央労働講座

第51期労働講座参加者一同

3日目は松本委員長による「全港湾の歴史」をテーマに、港湾労働法や産別ストライキ等の過去の闘争の歴史を講義されました。今回この労働講座を受け、自ら積極的に情報を取り入れ、考える力の必要性と経験や知識を周囲の人へ伝え、団結して組織強化することの重要性を学び、「知は力、数は力」という言葉の重みを痛感しました。

執行委員 矢野 佑樹

18春闘連載コラム(後編)

労働者にしのび寄る

「働き方改革」法案がもたらす畏

そもそも「働き方改革」での「労働生産性」とは「何か」と言っていることである。詳細は省くが、定額は労働者一人がどれだけの生産物(付加価値)を作り出すのかを指標で表すこととされている。

それでは日本の労働者は「労働生産性」が低く改善の余地が「あるのか」と言うことである。安倍首相は、日本の労働者が他国の労働者と比べて「効率」の悪い働き方をしている、それが生産性を低下させてい

るかのようないかげを幻想に誘導させ「労働生産性の向上」を主張する。

しかし、日本生産性本部によると1995〜2015年の実質労働生産性(就業時間当たり)は、製造業で74%増えた(2017年11月28日、日経新聞)し、内閣府・総務省・厚労省などの「労働力調査」でも2000〜2016年の労働生産性は、13.5%上昇している。

我々の港湾労働においても日本のガントリークレー

ンの時間当たりの稼働は海外比(20本程度)のおよそ2倍、世界一と言われる技術・技能力を持っている。また、安倍首相は「日本の労働生産性が国際比較でも極めて低い水準にある」とも主張する。確かに国際比較でみた日本のGDPと労働生産性の順位は1970年19位、2015年22位と低い水準にある。

だが、60〜70年代の高度経済成長期の生産水準は倍加したし、80年代の電気・自動車産業は膨大な輸出に

より貿易摩擦が国際問題になったほど日本の技術生産性は群を抜いていた。それでも85年の国際比較でみた日本の労働生産性の順位は19位なのだ。

ではなぜ、日本は高い技術生産性をもちながら労働生産性が「低いのか」と言うことであるが、それは日本の輸出大企業は、国際競争力を強化するため高品質の製品をあえて低価格で大量輸出を可能にしてきた。さらに、労働者の賃金を低く抑え、長時間労働を強要した。こうした背景から付加価値と労働生産性を計略的に過少にしてきた企図が隠されている。安倍首相が言う「労働生産性向上」の根拠は、先にも述べた単

なる労働強化・過密労働の押し付けであり、財界べつたりの乱暴で理不尽な屈辱にすぎない。

そしてもう一つの安倍「働き方改革」のキーワードは、「多様な就業形態の普及」である。規制改革推進会議の第二次答申によれば、無限定正社員、職務に応じた限定正社員に細分化され、さらに正社員以外には、派遣、契約社員、パート・アルバイト、雇用関係によらないテレワークなど様々な雇用形態をもつことを意味する。「多様な就業形態」は、労働者の身分を分断させ、昇格降格を労働者に手づかせながら企業に従順する「思想」を労働者に植

え付け、使用者の意のままに操る道具として機能する。また、「多様な就業形態」は「仕事・役割・貢献度を重視した賃金制度」を創設、支配し、企業の一方面的な評価で低賃金の労働者を大量に作り出すことを可能にする仕組みと言える。

「労働生産性向上」と「多様な就業形態」は、従来の労働のあり方を一変させ、非正規労働者をさらに増大させ、低賃金とセツトになって長時間・過密(サービス)労働をさらにブラック化させる。

安倍「働き方改革」一括法案が目指す最大の目的は、労働に関する規制緩和

日検闘争反対審問行われるも、被申立人からは核心をつく追及できず

裁量労働制の拡大をめぐる安倍政権の労働時間データの捏造問題は深刻な広がりを見せています。

安倍首相が撤回した「裁量労働制の方が労働時間は短い」という答弁の根拠になったデータが偽りだっただけでなく、200件を超える規模のデータの誤りが次々発覚するなど、政権ぐるみのデータ偽装・隠ぺい疑惑の様相を呈しています。

主張

裁量労働制の拡大を柱とする「働き方改革」一括法案の前提がいよいよ成り立たないのに、安倍政権は施行日を遅らせる

のデータが存在する。安倍政権と厚労省のずさん極まる姿勢と対応に国民の怒りと不信は高まる一方です。

撤回した首相答弁のもとになった2013年度「労働時間等総合実態調査」の

偽装データで根底から崩れた法案の無責任さ

していることは重大です。ある人の残業時間が1週間分で「35時間」だったのに対し、1カ月分では「2時間30分」と逆に短くなるなど、とてもありえませ

ん。そのような異常値が少

なくとも一般労働者で117件、裁量労働の人で120件あったことなどを厚労省も認めました。

首相は「詳細に把握していない」「答弁は厚労省から上がってくる」と人ごとのような答弁を続けました。最重要法案といっておきながら極めて無責任です。

マスメディアの世論調査では裁量労働制拡大に「賛成」17%に対し、「反対」58%にのびります。野党6党は「働き方改革」一括法案の国会提出に一致して反対しています。世論と運動の力で安倍政権を追い込み法案の国会提出を断念させることがいよいよ急務です。

必要です。

日検の団体交渉拒否に伴う不当労働行為の救済を求めている労働委員会闘争は、いよいよ佳境に入り反対審問が2月28日、13時より行われました。

傍聴には、大阪支部樋口・築港支部浦田両委員長をはじめ多くの仲間が駆けつけ満席の中、日検が証人を立てないままでの日検の主張の正当性がどこまで反対審問によって立証されるのか注視し、繰り広げられました。「確認書には、全港湾組員を努力するのみで採用するとは書かれていないではないか」と質され

を通じて実質賃金を引き下げ、グローバルに展開する大企業の利益を確保することにあり、労働者にとっては、賃金と雇用、暮らしと健康を破壊するだけでなく、個人消費を冷え込ませ日本経済の持続的発展を停滞させる悪害ではない。

この記事を組合員の方々が読む際には、今通常国会で「働き方改革」一括法案が議論されているかもしれないが、同法案の国会上程を断念させるようなたたかいを進展させ、働く人々の要求を大きく前進させるうねりを18春闘で作らなければならぬ。(おわり)

岡山 昌悦

青年部冬の日帰りバスツアー

カニ食べ放題と雪景色の温泉

2月17日、青年部主催の冬のバスツアーに参加しました。大型バス2台をチャーターし、大人子ども合わせて参加者67人と大人数でのツアーとなりました。

先週からの大寒波の影響が心配でしたが、道中は事故も渋滞もなく順調に進みました。舞鶴若狭道の丹波付近で雪が降りだし、あたり一面雪景色に変わりました。途中飲み物やおつまみもいただきとても快適な車



お腹いっぱいカニを堪能

まずは浜坂漁港近くのマール海産水産でカニ食べ放題の昼食をいただきました。焼きカニを楽しみながらビールを一杯、次にカニの寿司セットとカニ鍋を賞味！そこでビールをもう一杯！もちろんカニ足はおかわり自由で何度足を運んだことか。他にもカニ身やカニ味噌などのたくさんのおードブルがあり、至福な90分間を過ごし、お腹も満たされました。

昼食後は湯村温泉までバスで移動し、降り立った温泉街には雪が積もり、雪景色を眺めながらの露天風呂となり、最高のロケーションでした。泉質もよく、お肌がツルツルになりとても癒されました。

バスの中ではバスガイドさんから湯村温泉の歴史や温泉地の楽しみ方なども教わり、ただ目的地に向かうだけではなく、こういったこともバスツアーの醍醐味かと思えます。湯村温泉を後にし、和田山にある海鮮せんべい但馬の里へ立ち寄りしました。試食をたくさん食べ土産もたくさん買うことができました。

今回初めて参加させて頂きましたが、とても満足いく内容で5つ星のバスツアーでした。誰一人怪我もなくトラブルもなくツアーを終えることができたのは青年部役員の方々のおかげであり、心より感謝しています。ありがとうございました。また次回も是非参加した。

たいと思えます。次回もいい旅になることを期待しています。

菱倉運輸分会

住吉 哲郎



雪の降る中、集合して記念撮影

大阪ブロック横断幕作成

若い発想と行動 先輩の経験と知識を受けつぎ力強い運動へ

2月17日、「18春闘」に向けて横断幕作成を行いました。大阪ブロック会議でプロ

場が未来を変える！」

ツク員それぞれが考えた14個のスローガンから「皆で要求！皆で実現！明るい職場が未来を変える！」

要求！皆で実現！明るい職場が未来を変える！」



壮絶な暑さの日本列島

現させよう！働く者が希望を持てる職場と賃金！」
「賃上げで景気回復！活気にあふれる港湾をめざそう！」の3個に絞りました。
作成には7分会が南港事務所に集まり日常の意見の共有や、情報交換をしながら和気あいあいのなかでの作業でした。阪神支部として組織拡大に力を入れていくことからブロックの横断幕のアップルが大いに反映できればと思います。
出来上がった横断幕は3分会の営業所周りの交通量が多く、良く目につく場所に貼り出してもらいました。今後は1分会でも多く横断幕を貼り出せる分会が増えるように運動を進めていきたいと思えます。また、各分会での世代交代が進む中、若い発想と行動、先輩の経験と知識を受け継いで、力強い運動に繋げていきたいと思えます。

国際コンテナ輸送分会

庭和田 剛史



分かるかな？

懸賞クイズ



【問題】

スタート

変	電	所	鉢	香	花
下	地	在	曲	線	火
方	細	工	唱	植	器
眼	紙	場	合	邸	官
材	器	便	急	宅	木
質	感	銘	柄	物	件

ゴール

スタート地点の漢字からゴール地点まで漢字で熟語のしりとりで移動する迷路ゲームです。正しいルートでゴールまでたどり着くと通らなかったパネルが残ります。この残りのパネルの漢字をつなぎ合わせてできる熟語が「答え」になります。さて、その答えは...?

617号の回答 「々」

11名の方から応募があり、全員が正解でした。抽選の結果、以下5名の方にQUOカードを進呈します。長野雄一(大運)、兒玉侑嘉乃(ジャパソEXP)、坂本光一、市川陽一、西山育治(新神戸ビル) 618号の締め切り日は、4月3日(火)です。ふるってご応募ください。